

日南町告示第31号

令和3年第5回日南町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和3年8月5日

日南町長 中 村 英 明

記

招集年月日 令和3年8月11日

招 集 場 所 日南町役場庁舎 議場

付 議 事 件

1. 財産の取得について（令和3年度番組自動送出設備等更新事業）
2. 令和3年度日南町一般会計補正予算（第4号）
3. 令和3年度日南町病院事業会計補正予算（第1号）

○開会日に応招した議員

大 西 保君
櫃 田 洋一君
近 藤 仁志君
古 都 勝人君
坪 倉 勝幸君

岩 崎 昭男君
久 代 安敏君
荒 木 博君
岡 本 健三君
山 本 芳昭君

○応招しなかった議員

な し

令和3年 第5回(臨時)日南町議会会議録(第1日)

令和3年8月11日(水曜日)

議事日程(第1号)

令和3年8月11日 午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 議案第59号 財産の取得について(令和3年度番組自動送出設備等更新事業)
日程第4 議案第60号 令和3年度日南町一般会計補正予算(第4号)
日程第5 議案第61号 令和3年度日南町病院事業会計補正予算(第1号)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 議案第59号 財産の取得について(令和3年度番組自動送出設備等更新事業)
日程第4 議案第60号 令和3年度日南町一般会計補正予算(第4号)
日程第5 議案第61号 令和3年度日南町病院事業会計補正予算(第1号)
-

出席議員(10名)

1番 大西 保君	2番 岩崎 昭男君
3番 櫃田 洋一君	4番 久代 安敏君
5番 近藤 仁志君	6番 荒木 博君
7番 古都 勝人君	8番 岡本 健三君
9番 坪倉 勝幸君	10番 山本 芳昭君

欠席議員(なし)

欠員(なし)

事務局出席職員職氏名

局長 花倉 幸江君 書記 花倉 順也君

説明のため出席した者の職氏名

町長 中村 英明君 副町長 丸山 悟君
総務課長 木下 順久君 企画課長 實延 太郎君

午前 9 時 0 0 分開会

○議長（山本 芳昭君） おはようございます。

先日の台風 9 号は、日南町内では、倒木などの被害はあったものの、大きな被害はなかったとお聞きをいたしました。連日対応に当たられた防災監ほか職員の皆様、大変お疲れさまでした。感謝を申し上げます。

本日の出席は 10 名です。定足数に達していますので、令和 3 年第 5 回日南町議会臨時会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

タブレットの報告書ファイルをお開きください。

地方自治法第 121 条の規定により、本臨時会に出席を求めた者は、1 ページの報告書のとおりです。

本町の監査委員から、令和 3 年 6 月 24 日及び 7 月 19 日付をもって、地方自治法第 235 条の 2 の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。2 ページから 28 ページのとおり報告します。

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（山本 芳昭君） 日程第 1、会議録署名議員の指名をします。

会議録署名議員は、日南町議会会議規則第 125 条の規定により、議長において、5 番、近藤仁志議員、6 番、荒木博議員の 2 名を指名します。

日程第 2 会期の決定

○議長（山本 芳昭君） 日程第 2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日 1 日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日 1 日と決定しました。

○議長（山本 芳昭君） ここで、執行部からの発言が求められていますので、これを許します。

中村町長。

○町長（中村 英明君） 改めまして、おはようございます。

本日は、8 月の臨時議会ということでお願いしましたところ、全員の皆さんに御出席

賜りまして、お礼を申し上げたいというふうに思っております。

さて、雨が降らず、高温の好天の日が長く続いておりましたけれども、農業生産等も含めて、水不足だとか高温だとか、大きな影響が出ないことを心配したところでございますけれども、一転、台風9号、あるいは全国的には10号という台風が到来しており、大きな被害がありました。幸いにも当町におきましては、最大で連続ですけれども200ミリ弱という状況であります。先ほど山本議長のほうからもありましたけれども、倒木が9件ありまして、現在におきましては撤去している状況であります。この間、作業停電ということで、2か所といたしまして、それぞれ停電をさせていただくこととなりまして、住民の皆様には御不便をおかけしたというふうに思っておりますが、現在は復旧しておるところでございます。

さて、新型コロナの関係でございますが、既に御案内のように、新規の感染者のほうがかつて広がりまして、第五波と言われる拡大が続いております。全国で申し上げますと、1日に1万5,000人を超えるときがありましたし、また、東京都でも5,000人を超えるというような1日の新規の感染者数が続いております。そういったことも、経過もありまして、8月の2日から緊急事態宣言が6の都府県、そしてまん延防止等重点措置の5つの道府県、さらに追加がありまして、8県が加わった状況が現在であります。鳥取県内におきましても厳重警戒レベルになっておりまして、引き続き町民の皆さんには感染予防の強化をお願いするものでございます。

現在、鳥取県下全域ではありますが、特措法の第24条第9項によります協力の要請が発令されております。8月の16日まででございますが、大きく2点の内容でございます。1点目が、不要不急の外出を控えていただきたいということ、2点目が、県境をまたぐ移動はできるだけ控えていただきたいという主たる内容でございます。私のほうからも町民の皆さんに御協力をお願いするものでございます。

また、ワクチン接種のほうでございますが、8月の8日が集団接種の最後となっております。その結果を含めて、速報値でございますが、全体の12歳以上ということと2回接種者ということの条件で申し上げますと、82.9%となっております。今後は、ワクチン接種の登録制度ということを設けておりまして、これから希望される皆さん方への個別接種という形で対応していきたいというふうに思っております。調整が必要でありますので、事前の登録をお願いをしたいというふうに思っております。詳しくはホームページで御覧いただいたり、あるいは福祉保健課等にもお問い合わせいただければというふうに思っております。

お話替わりますが、現在、本年度に入りまして、J-クレジットのほうでかなりの契約をいただいております。7月末であります。33件の790トンの契約を締結させていただきました。8月に入りまして3件、172トンという状況であります。面談の中で継続して購入したいというようなお声もいただいております。その背景には、企業理念の中にSDGsの推進でありますとか脱炭素社会、あるいは温暖化防止というところ

ころの中で、企業の皆さんが今後の方針として掲げられているというふうに思っております。

また、仲介役の一つであります鳥取銀行さんのほうでは、新しくSDGs 私募債環境型というのを設定していただいております、その中に日南町のJ-クレジット制度を位置づけていただいて、先般、第1号として活用していただくことになりました。引き続き尽力をしていきたいというふうに思っております。

なお、参考までですが、残りのほうが、約ですが、2,100トンということとなっております。

最後になりますけれども、本日ですが、財産取得が1件、補正予算2件をお願いしております。なお、一般会計の補正予算におきましては、コロナ対策として経済対策を計上させていただいておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。

これをもって私からの冒頭の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

日程第3 議案第59号

○議長（山本 芳昭君） タブレットの議案書ファイル2ページをお開きください。

日程第3、議案第59号、財産の取得について（令和3年度番組自動送出設備等更新事業）を議題とします。

本案につき、提案者から提案理由の説明を求めます。

中村町長。

○町長（中村 英明君） 議案第59号、財産の取得について（令和3年度番組自動送出設備等更新事業）であります。次のとおり、財産を取得することにつきまして、地方自治法第96条第1項の規定によりまして、本議会の議決を求めらるるものでございます。

内容であります、財産の内容ですが、物品ということで、番組自動送出設備、機材等の一式であります。契約の相手方ですが、広島県広島市中区八丁堀5番2号、WAKO KMビル4階、株式会社朋栄中国営業所所長、谷口正太郎でございます。金額ですが、3,025万円ちょうど、消費税、地方消費税込みの金額であります。契約の締結の方法ですが、一般競争入札。納期ですが、議会の議決の日から令和4年2月28日までです。

理由としまして、番組自動送出設備の老朽化が進んでおりまして、継続して安定した有線放送サービスを地域へ提供するために、番組自動送出設備及び附帯設備の更新が必要となったためでございます。どうぞよろしくお願ひします。

○議長（山本 芳昭君） これより本案に対する質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 以上で質疑を終結します。

これより討論、採決を行います。

日程第3、議案第59号、財産の取得について（令和3年度番組自動送出設備等更新事業）の討論を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 討論を終結します。

これより採決を行います。

議案第59号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第60号 及び 日程第5 議案第61号

○議長（山本 芳昭君） タブレット3ページから。

日程第4、議案第60号、令和3年度日南町一般会計補正予算（第4号）、日程第5、議案第61号、令和3年度日南町病院事業会計補正予算（第1号）、以上、補正予算関係2議案を一括議題とします。

各案につき、提案者から提案理由の説明を求めます。

中村町長。

○町長（中村 英明君） 議案第60号、令和3年度日南町一般会計補正予算（第4号）。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,397万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ65億6,843万4,000円とする内容でございます。

補正の内容でございますが、まず、歳入ですが、繰入金として1,554万8,000円、財源不足という形の中で、財政調整基金から繰入れをお願いするものです。もう1点は、繰越金として842万2,000円、前年度の繰越金のうちの令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策として御寄附いただきました個人版のふるさと納税分を編入するものでございます。

参考までに、令和2年度の個人版のふるさと納税の寄附金総額ですが、943件の2,671万2,000円御寄附いただきました。そのうちの中の今回充当分としまして、324件の842万2,000円ということで、コロナ分につきましては全体の31.5%ですが、それを充当したいということの内容でございます。

歳出のほうですが、商工費の中の企業支援対策事業として2,397万円、第二弾となりますにちなん元気大作戦お買物割引券、仮称でございますが、の実施に係る必要経費を補正するものでございます。内容につきましては、説明書にも記入しておりますが、昨年は買物券、そして食事券という形で全町民の皆さんに配布しておりましたけれども、今回は、全町民ではありますけれども、2分の1の買物割引券という形で500円券を10枚送付したいというふうに思っております。なお、買物と食事を両方が使えるという形の内容にしたいというふうに今回は思っております。基準日ですが、本日という形

で、発送ができますのが、9月の下旬頃を目標にして、早期の送付に努めていきたいというふうに思っております。こうしたことによりまして、町内の消費を上げまして、地域内の経済循環を促すということを目的として、かつコロナの関係で減少しておる皆さんへの経済支援という形になればというふうに思っております。

なお、事務的には、取扱店舗の募集、決定あるいは精算業務につきましては、日南町の商工会のほうに委託をしたいというふうに思っております。

続きまして、議案第61号、令和3年度日南病院事業会計補正予算（第1号）でございます。

内容でございますが、資本的収入ということで、国、県の補助金ということで258万6,000円を計上させていただいております。県の補助金でありまして、今回、新型コロナウイルスの感染症医療体制充実等補助金というのがありまして、10分の10ではありますが、この補助金258万6,000円を計上をさせていただいております。

支出のほうですが、資本的支出ということで、有形固定資産購入費ということで、補正額が258万6,000円であります。新型コロナウイルス感染症対応としまして、建設改良費の中の有形固定資産購入費を今回増額させていただきたいという内容でございます。

具体的な資産であります。簡易の陰圧装置1台、200万円、シリンジポンプ2台、38万6,000円、HEPAフィルター付きのパーティションです。そのパーティションを1台、20万円を計上させていただいております。どうぞよろしく申し上げます。

○議長（山本 芳昭君） これより各案に対する質疑を許します。

質疑は議案ごとに行います。

まず、議案第60号、令和3年度日南町一般会計補正予算（第4号）に対する質疑を許します。

補正予算説明附属資料では、タブレット19ページです。

1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） 先ほどのお食事券、買物券の発送は9月下旬ということで、そうすると10月の初めから、この期間はいつまでなのでしょう。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） 現在の予定でございますが、来年度、令和4年1月10日までを期限と考えております。（「来年」と呼ぶ者あり）失礼しました。来年の令和4年1月10日までを期限と考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） 分かりました。

日南町の商工会、それから、商工会等でございますので、商工会以外の事業所と思うんですが、過去1年間、もうこれ、昨年もされましたけども、対象事業所の数につきましては、昨年度と今年度は数字はどうなのでしょう。商工会員さんプラス、「等」と

書かれました事業所の数ですね、この買物券、食事券を対象とする事業所の数は。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） お尋ねの対象事業者数につきまして、正式な数字は現在持ち合わせておりませんが、今年度、商工会の総会を踏まえて、脱退者数、加入者数、あるいはその他の事業所、企業数などを鑑みますと、若干増えているように理解をしております。とは言いながら、様々な要因で、現在、留保等もあろうかと思っておりますので、その辺りはしっかりと周知徹底も努めていきたいと考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） 今の言い方でいくと、増えていると、今年度は。ちょっとこれは私の情報というんですか、日南町内で食事したわけですけども、ある事業所さんはもう9月で廃業するという話も聞いております。それで、昨年度のそういった事業のことを使いましたと言われましたけども、実際に使った後の事務的な処理があると思うんですけども、相当ずれてくるので使いにくいという言葉もございましたので、例えば10月から始まって、実際にすぐ資金繰りとかいうことがあると思うので、その辺のタイムラグというんですかね、特に事業所によってはすぐ欲しいという方もおられますし、いいよと、2か月でも3か月でもいいと言われればと思うんですが、その辺の情報はつかんでおられますでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 大西議員、給付金と勘違いされておられませんか。これはお買物券。給付金……（発言する者あり）商工会に……（「委託するいうて書いてある。利用券を持って行って」と呼ぶ者あり）

答えられたらお願いします。

實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） 現在、事務の資金の精算につきましては、月2回の精算を予定しております。これは前回同様でございます。その上で、各店舗への影響というところを把握しているかというお尋ねについては、個々の具体的な数字までは伺っておりませんが、商工会とのやり取り、意見交換の中では、非常に厳しい店舗もあるということも確認をしている事実がございます。とは言いながら、できる限り寄り添った形でこの制度、この割引券を活用いただきたいという思いはございますので、事務方でできることを柔軟に対応していきたいと考えております。よろしく願いいたします。

○議長（山本 芳昭君） 3番、櫃田洋一議員。

○議員（3番 櫃田 洋一君） この事業を日南町商工会に委託されるということですので、どこまでお聞き、あるいはお答えされるか、ちょっとありますけども、この印刷代、それからデザイン代、印刷代は当然かかると思います。デザイン代が11万円かかっているんですね。封筒のデザイン代が4万4,000円かかっているんです。これは印刷とデザインを広告代理店のようなところに一括して出されるのか、それともデザインはデザイン会社、印刷は印刷会社、これはどちらでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） お尋ねの内容でございますが、昨年度の事業を参考に、デザインはデザイン、印刷は印刷ということで、指名なり、町内の業者をお願いをしようと今のところ考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 3番、櫃田洋一議員。

○議員（3番 櫃田 洋一君） 町内にも優秀なデザインの方がいらっしゃいますので、ぜひ町内で完結できればよろしいかと思うんですが、ただ、この封筒の4万4,000円、ポスターのデザイン代が2万2,000円は、これはデザインですから安いか高いかはちょっと分かりませんが、封筒のデザイン代に4万4,000円というのはちょっとどうなんでしょう。封筒はただ日南町お買物何とか券ぐらいのところでもよろしいんじゃないかと思うんですが、いかがでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） こちらも昨年度を参考に要求させていただいたわけですが、デザインの経費については、一般的な広告代理店であるとか印刷会社と比べましても、安価に作成いただいておりますというふうに考えております。しかしながら、おっしゃったところでもう一度、事務の執行の際には、節約等、効率的に進められるようにはしていきたいと思いますが、基本、昨年度を参考に計上させていただいております。御理解のほど、よろしく願いいたします。

○議長（山本 芳昭君） 3番、櫃田洋一議員。

○議員（3番 櫃田 洋一君） 店舗用のポスターは、ぜひ使ってみたくなるようなデザインをしていただいて、封筒は取りあえず全てのところに、家庭に送られるので、開けてみてからが勝負だと思うんです。開けずに捨てられることはないと思うので、封筒のデザインは簡素でもいいので、ポスターのほうをできれば充実されたほうがよろしいかと思いますが。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） 御意見、参考にさせていただきます。

○議長（山本 芳昭君） 6番、荒木博議員。

○議員（6番 荒木 博君） 同じ質問のようですが、チケットのデザインと、それからポスターの印刷代についてで、今、回答がありましたけども、まず、ポスターの印刷代、ポスターの大きさ、A3ならA3、それから枚数ですね。いろんな事業者の方がおられますし、時期的にもう、今8月で、9月末で、10月からということになれば、早い時期にポスターを掲示して、スピーディーな取組をしていただきたいというふうに思います。7万円という金額が計上してありますが、ポスターの大きさとか、カラーであるとか、枚数とか、それが分かれば教えてください。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） 現在の予定でございます。サイズとしましては、B1サイ

ズだったというふうに今予定で記憶しておりますが、300枚程度で予定をしておるところでございます。昨年度カラフルなデザインに仕立てていただいて、目立ちやすく心がけたところでございますが、先ほどおっしゃいましたスピーディーさも含めまして、各対象となる店舗にも周知、また、利用される皆様にも早期に使っていただけるように努めてまいりたいと思います。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 6番、荒木博議員。

○議員（6番 荒木 博君） ポスターの配布についてですが、商工会に加入しておられる方については商工会のほうから案内があるのではないかと思います。そうでない商店等については、問合せはどのように、商工会にするのか、それとも役場のほうにするのか、それについてお答えください。

○議長（山本 芳昭君） 實延企画課長。

○企画課長（實延 太郎君） 基本は商工会の委託の中で、商工会から呼びかけを中心と考えておりますが、議員おっしゃいましたように、行き届かないところもあるかと思います。町からのアナウンスもしっかりする中で、商工会との連絡の中で、行き届かないようなところも個別に役場のほうから連絡をしていきたいと考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 8番、岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） お買物券の500円券で、助成率2分の1ということなので、最低の利用金額が1,000円ということになると思います。これ、できるだけ金額を下げたほうがいろんな店で使えるという面があって、500円券の助成100、1分の1の助成という手もあったと思うんですけども、前回、2,000円以上でないと使えないという商品券だったわけですが、前回の経験を踏まえて、使われる店のばらつきみたいなのはなかったのかどうか、それがこれで解決できるのかどうか、その辺りのことを教えてもらえませんかでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 昨年も行いましたので、昨年の経験値も踏まえながら、500円券の10枚ということで今回はさせていただきました。昨年度は、飲食店、あるいはそれ以外の買物券という形で別々でさせていただいておりましたけれども、今回、そういったことも、様々な商店の皆さんだとか、商工会の皆さんの御意見もいただきながら、最善のベストの形ではないのかなというふうには思っておりますので、御理解をいただきたいというふうに思っております。

2分の1というふうにさせていただきましたのは、地域内循環の経済循環をより高めるためということですので、そういった意味合いでの思いの中での制度設計という形で御理解いただければと思っております。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） 先ほど同僚議員の質問に対して實延課長の答弁が、商工

会の加盟している店舗、業者の実数を把握していないという、正式な数字はお答えできないという趣旨の答弁がありましたけども、やっぱりこういう事業をするに当たって、本当に加盟していただく、あるいは商工会には加盟していないけどもこの事業に参加しようという意思のある業者、これをしっかりやっぱり確認して予算を計上されないで、先ほどのような答弁では、本当に私たち、商売人さんも参加したいんだけど、どうだろうかという不安を感じられると思うんですね。その点、町長でも課長でもいいですので、実態をもう少し正確に把握して予算を計上していただきたいというふうに考えますが、これは消費者からの、お買物券、食事券に、何でも利用できるという予算ですけども、商売人さんにとっては、この事業を利用される立場の人ですからね、その点をもう少し緻密に提案していただきたいと考えますが、どうでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 御案内のように、商工会員が全員というわけではないです。今回の事業に関してはということです。あるいは商工会員以外でも当然申出があれば対象となる事業でありますので、そういった意味で、多少不透明なところがあるというところだけは御理解いただきたいと思います。

ただ、日南町の商工会の会員としての推移という話になると、それぞれの総会だとかに準じた記載の内容という話だろうというふうに思っておりますけれども、そのイメージは持っておりますので、そういったことの本事業に関しての商工会員プラスアルファというところは当然あるというふうに思っておりますので、そういったところと、昨年の実績あたりを見ながら、勘案しながら予算化させていただいているというふうに御理解いただければと思います。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） ぜひとも、商工会が取扱いをされるということなので、商工会とよく連携しながらこの事業をしっかりと進めていって、漏れがないようにやっていただきたいということを申し上げておきます。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 次に、議案第61号、令和3年度日南町病院事業会計補正予算（第1号）に対する質疑を許します。

補正予算説明附属資料では、タブレット20ページです。

5番、近藤仁志議員。

○議員（5番 近藤 仁志君） 基本的なことをちょっとお伺いします。このHEPAフィルター付パーティションですか、1台が予算に上がっておりますけど、医療従事者の保護など、大変大事だと思いますけど、これが1台で今のところよいのか。1台が計上されているわけで、1台で足るわけですか。今の状況から見て、もっと2台3台増やす必要があるけど、取りあえず1台なのか、それとも1台で賄えるのか、お伺いします。

○議長（山本 芳昭君） 福家病院事務部長。

○病院事務部長（福家 寿樹君） 御質問ありがとうございます。

パーティションですので、置く場所というのが非常に、今、検討しておるところでございまして、現在1台所有しております。今回、外来あるいは診察室等にもう1台を設置して、要するに空気をできるだけ滞留させない、空気を循環させるのに、そのHEPAフィルターというのが非常に大きな役目をする機械でございますので、それでもって空気清浄の役割をしていただきますもんで、そういった意味で、そう多くは、ちょっと今のところ3台4台というのは、先ほどおっしゃられましたように、この2台ぐらいで一度どういう効果があるかというところで今回計上させていただいております。以上でございます。

○議長（山本 芳昭君） 5番、近藤仁志議員。

○議員（5番 近藤 仁志君） つまり1台でよろしいということですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

では、これは大きさ、清浄化をされるということで、移動するというようなことは、これ見たら、診察室や指導面談室などに設置しとあって、何か移動ができそうなんですけど、移動の可能なものですか。

○議長（山本 芳昭君） 福家病院事務部長。

○病院事務部長（福家 寿樹君） おっしゃるとおりでございます。移動が安易にできるものでございます。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） 新型コロナ対応ということなんですけども、政府は重症患者以外は自宅療養という大きな方針転換をしておりますけれども、鳥取県は病院で入院していただくという姿勢を取っております。具体的に日南病院は、以前にも確認しましたけども、コロナ対応の入院を受け入れる病室は2室でしたでしょうか。そのことを確認しておきたいと思いますが、どうでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中曽病院事業管理者。

○病院事業管理者（中曽 森政君） お答えします。

現在の病室とすれば3つの病室を該当病室として、入院協力病院の病室として出しております。ただ、実際に何人まで収容できるかというのは、県と協議しながら、全部満床ということではなくて、感染対応のリスク等も勘案しながら、県と協議して進めていきたいというふうに思っております。

○議長（山本 芳昭君） 久代議員、ただいまはこのパーティションの予算でございまして……。

○議員（4番 久代 安敏君） コロナの関係です。

○議長（山本 芳昭君） 病室数というところは少しそれておるように思いますが。

この予算に関係する質疑ですか。

○議員（4番 久代 安敏君） 予算に直接は関係しません。

○議長（山本 芳昭君） 予算に限って質問をしていただきたいと思います。

7番、古都勝人議員。

○議員（7番 古都 勝人君） お伺いたします。

この金額、258万6,000円ですか、10分の10という県からのお金ということなのですが、この総額につきましては、割当てで来たものなのか、あるいは病院のほうがかようなことがしたいがという申請をされてなったものなのか、その県の配分根拠あたりが分かれば教えていただきたい。非常に10分の10というのは珍しいので、お願いいたします。

○議長（山本 芳昭君） 福家病院事務部長。

○病院事務部長（福家 寿樹君） この金額におきましては、令和3年度の新型コロナウイルス感染症に関する制度に基づきまして、それぞれ当院がかようなものが必要であるということで申請させていただいております。それぞれ県のほうから、例えば陰圧装置につきましては、当院は、先ほどありましたように、入院医療機関設備整備事業という事業の中で、それを実際にその部屋に使うものとして認められたものと、あるいはシリンジポンプしかり、その入院の事業で使用すると、それから、HEPAフィルターにつきましては、これは、当院が救急指定医療機関になっておりますので、それに関する事業における補助金というくくりの中で申請させていただいたものでございます。以上でございます。

○議長（山本 芳昭君） 議案第60号及び第61号について、質疑漏れはありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 以上で質疑を終結します。

これより討論、採決を行います。

討論、採決は議案ごとに行います。

日程第4、議案第60号、令和3年度日南町一般会計補正予算（第4号）の討論を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 討論を終結します。

これより採決を行います。

議案第60号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第61号、令和3年度日南町病院事業会計補正予算（第1号）の討論を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 討論を終結します。

これより採決を行います。

議案第61号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

○議長（山本 芳昭君） お諮りします。本臨時会に付議された案件は以上をもって全て議了しました。これをもって会議を閉じ、閉会としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、令和3年第5回日南町議会臨時会の会議を閉じ、閉会とします。御協力ありがとうございました。

午前9時42分閉会
